

消火器訓練マニュアル

訓練用の水消火器を使用(消防署が消火器を取り扱っている業者で借りられる)

【水消火器訓練マニュアル】

1. 家事だあ、と大声でさけびながら消火器を火の手前
3メートルまで持っていく



3. 黄色いピンを上引き抜く



5. ホースを火元へ向け、左手でレバーを強めにぎる



7. 火元をねらう



2. 消火器を下に置く



4. ホースの先端をつかみ、ホースをはずす



6. 水が出てくるので、手前からほうきで掃くようにして
ホースを左右に動かし、火元に近づいていく



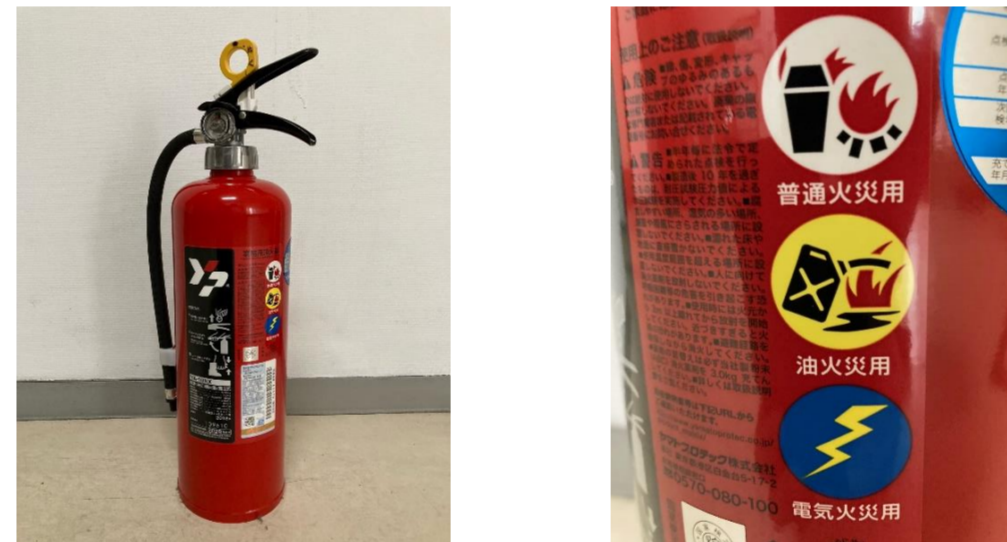
8. 消火成功



【実際の火災が起きた場合】

1. まず大声で「家事だあ」と叫ぶ。まず、家族や近隣の人に家事を知らせるのが第一である
2. 119番通報は自分ですか、他に人がいればお願いする
3. 前述の手順どおり、消火器を使って初期消火をする
4. 消火の際の注意点
 - a. 姿勢は低くし、煙をさける
 - b. 常に逃げ道を確保する
初期消火が不可能となった場合、いつでも逃げられようように、避難口と火元の間に位置する
 - c. 炎の先端ではなく、火元を消火する
火元に消火剤をまかないと、火は消えない
 - d. ほうきで掃くように
消火は火元と空気を遮断すればできるので、消火剤の粉末で火元を覆うようにする
 - e. てんぷら火災等の場合、鍋には直接噴きかけない
火のついた油がとびはねて、自分に噴きかかる場合があるので、鍋の向こう側の壁に噴きかけ、その 反射を利用して消火剤で火を覆うようにする
5. 避難する
火が天井まで広がったら、消火器での消火は不可能である
その時はすぐに避難する

【消火器の種類】



現在、家庭用消火器として出回っているのは「粉末ABC消火器」がほとんどである
消火器を見ると3つの丸がついている

白い丸 普通火災用

黄色い丸 油火災用

青い丸 電気火災用

普通のご家庭における初期消火にはほぼ万能といえる

家庭用消火器の噴射距離は3m～5mで、噴射時間は10秒～20秒である

【消火器の保管場所】

台所のガスコンロのすぐ脇では、実際の火災のときに手が届かない

台所の入口付近の目立つところか、隣近所の人々が助けてくれることを想定して、玄関脇でも良い
直射日光を避け、湿気の少ない、目立つところがよいでしょう。特に湿気は厳禁である

【消火器の寿命】

消火器に使用されている薬剤の使用期限は5年です。家庭用の消火器は薬剤の交換ができず、本体ごと買い替える必要がある

容器に傷や錆がある場合は絶対に使用しない

消火器の廃棄は専門の業者に依頼し、一般ゴミには決して出さない